

**平成 16 年度第 2 回
通常総会、理事会が開催される**

平成 16 年度第 2 回通常総会、理事会が平成 17 年 3 月 24 日、虎ノ門パストラルにおいて開催された。総会は、青山理事が議長に選任された。平成 17 年度の事業計画及び収支予算、監事の選任等重要事項が審議され、各議案とも満場一致で可決・承認された。なお総会に先立って理事会が開催され、通常総会に諮る議案について前もって審議された。

[総会議決事項]

- (1) 平成 17 年度事業計画及び収支予算の承認について
- (2) 監事の選任について

[理事会議決事項]

- (1) 新規会員の入会の承認について
 (株)クボタの入会が決定された。

[平成 17 年度事業計画]

事業方針としては、会員がコンサルタント、メーカー、自治体などの多様な団体であるメリットを生かして、会員間の連携体制を強化し、環境省等関係機関に係る海外環境協力政策への協力の中核組織としての役割を果たしていくよう努める。研修、

広報・情報、技術の 3 部会の有機的連携の下での活動、海外の環境情報収集体制の構築、環境省等関係機関の環境政策支援に係る委託・請負事業の実施等を行う。

**平成 17 年度第 1 回
通常総会、理事会が開催される**

平成 17 年度第 1 回通常総会、理事会が去る 6 月 13 日、メルパルク TOKYO において開催された。総会は、青山理事が議長に選任された後、議事に入った。平成 16 年度の事業報告及び収支決算、役員を選任、定款の変更等の重要事項について審議され、各議案とも満場一致で可決・承認された。総会に先立って理事会が開催され、通常総会に諮る議案が前もって審議され、また(株)堀場製作所、(独)日本貿易保険の入会を承認した。総会終了後、18 時より懇親会が開催され、森仁美理事長の挨拶の後、環境事務次官炭谷茂氏、外務省開発計画課長岡庭健氏、国際協力銀行環境審査室長野村徹氏の来賓挨拶が行われた。その後、(独)国際協力機構東京国際センター所長山口公章氏の乾杯により、懇談に移った。

役員名簿

平成 17 年 6 月 13 日現在

役 職	氏 名	所 属
理事長 (非常勤)	森 仁 美	(社)海外環境協力センター
専務理事 (常勤)	片 山 徹	(社)海外環境協力センター
理 事 (非常勤)	青 山 俊 介	(株)エックス都市研究所代表取締役
”	小 澤 三 宜	(株)環境総合テクノス常務取締役
”	志 村 享	国際航業(株)海外事業部コンサルタント部技師長
”	佐 久 間 襄	国土環境(株)取締役副会長
”	相 川 光 明	(株)数理計画取締役副本部長
”	阿 知 波 文 夫	(株)テクノ中部理事・経営企画部営業部長
”	大 竹 邦 生	東電環境エンジニアリング(株)取締役環境事業部長
”	村 井 浩 浩	日本工営(株)地域社会事業部事業部長
”	洪 沢 雄 二	パシフィックコンサルタンツ(株)理事・環境事業本部長
”	寺 島 一 嘉	(株)荏原製作所取締役専務執行役員
”	西 野 昭 男	(株)クボタ代表取締役副社長
”	猪 瀬 迪 夫	新日本製鐵(株)参与、エンジニアリング事業本部プラント・環境事業部長
”	河 村 壯 一	大成建設(株)執行役員技術センター長兼原子力本部長
”	武 内 豊	(株)タクマ常務執行役員国際事業本部長
”	河 野 拓 夫	(株)北九州国際技術協力協会理事長
”	増 田 喬 史	(株)地球環境センター専務理事
”	奥 村 明 雄	(株)日本環境衛生センター専務理事
”	加 藤 三 郎	(株)環境文明研究所所長
”	北 脇 秀 敏	東洋大学国際地域学部教授
”	國 安 正 昭	山野美容芸術短期大学客員教授
”	小 林 料	東京電力(株)顧問
”	仲 上 健 一	立命館アジア太平洋大学副学長
”	中 村 正 久	滋賀大学環境総合研究センター教授
”	浜 中 裕 徳	慶応義塾大学環境情報学部教授
”	藤 倉 良	法政大学人間環境学部教授
”	柳 下 正 治	上智大学大学院地球環境学研究科教授
”	横 田 勇	静岡県立大学環境科学研究所教授
監 事 (非常勤)	田 中 義 則	八千代エンジニアリング(株)代表取締役専務
”	北 岡 亮 三	栗田工業(株)経営企画室企画部専門部長